

平成 29 年 11 月 09 日

放射線部
安全管理室

画像診断レポートの確認に関する安全対策マニュアル

画像検査を行った際、画像診断報告書を確認しなかったため、想定していなかった診断に気付かず、治療の遅れを生じた可能性のある事例が新聞紙上等で数回報道されています。

そこで当院では、提供された画像診断レポートを依頼医が読んだことを病院として確認できる仕組みを以下のように構築することに致します。ご理解の上ご協力をお願いいたします。

尚、画像診断レポートにより、検査の主目的以外の重大な所見が見つかる可能性もありますので、『読影レポート 未既読患者リスト』の『読影診断』項目は**慎重にご確認ください**。また、個人情報が含まれますので、取り扱いには十分ご注意くださいようお願いいたします。

【未既読リストに関して】

- 1) 対象：CT、MRI、RI、US、UGI、BE（読影レポートを作成しているものすべて）
- 2) 未既読リスト期間：2017年10月1日から毎月25日まで
- 3) 未既読リスト作成日：原則配布日（翌月第2月曜日）前の金曜日
- 4) 未既読リスト配布日：原則翌月第2月曜日
- 5) 配布場所：朝の診療科長カンファレンス会場

【運用】

- 1) 画像検査をオーダーし読影を依頼した場合や超音波検査のように画像診断レポートが提供される場合、**検査依頼医**は、画像並びにそのレポート内容を確認した上で、**必ず『依頼医既読』をチェックしてください**。
- 2) 毎月第2月曜日に、前月25日までの『読影レポート 未既読患者リスト』（『依頼医既読』を押していないリスト）を診療科長カンファレンスで診療科毎に配布します。
- 3) 配布されたリストにある患者に関して、**依頼医 or 診療科長**は、
 - ① HIS から『依頼医既読』をチェック いただくとともに、
 - ② 『未既読患者リスト』の**読影所見確認欄に捺印** をお願いします。
- 4) 診療科内で①と②が終了した時点で、『未既読患者リスト』を**安全管理室まで**ご提出ください。
- 5) 安全管理室は、『読影レポート 診療科別未既読患者リスト』に、各診療科の提出日を記載し、受領印を押し確実に安全管理室に戻ったことを確認します。